２０２５．３．５ 改訂

施工後、現場対応でリモコン相互干渉防止にする場合

（'１０ＧＧ１-８００(ＴＣＦ９３１１L)･ＧＧ２-８００(ＴＣＦ９３２１L)･ＧＧ３-８００(ＴＣＦ９３３１L)
'１２ＧＧ１-８００(ＴＣＦ９３１２L)･ＧＧ２-８００(ＴＣＦ９３２２L)･ＧＧ３-８００(ＴＣＦ９３３２L)用）

１．施工後の対応

万一、連立トイレに正規品のみを取り付けて誤作動した場合は、現場で特注品に切り替えることができます。

この場合は、必ずリモコンと本体に特殊コードラベルを貼ってください。（メンテナンス性向上のため）

特殊コードラベルの品番は、特殊コードラベル一覧*をご確認ください。

*補修部品の供給期間が終了したため、ラベルの発注はできません

２．連立トイレの配置例

正規品	（特１）タイプ1	（特２）タイプ2	正規品	（特１）タイプ1	（特２）タイプ2
（特３）タイプ3	（特４）タイプ4	（特５）タイプ5	（特３）タイプ3	（特４）タイプ4	（特５）タイプ5

2013. 2. 25 改訂

3. 連立トイレ対応方法

<<本体側の設定方法>>

※設定変更が下記説明書で行えない場合は、TOTOメンテナンスへご依頼下さい。(有償)
※作業途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

手順	リモコン特殊コード切り替え方法(ウォシュレット本体側)
1	※途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。 本体操作部の 運転 入/切 を10秒以上押し続ける ⇒10秒後に全てのランプが5秒間点灯します。 運転 便座 温水 節電 → 運転 便座 温水 節電 → ≪下図は例です≫ 運転 便座 温水 節電 緑色点灯 運転・節電 →橙色点灯 便座・温水 →緑色点灯 この間5秒 ランプが点滅(緑色)したら最初からやり直してください。 本体操作部 運転 流す ビデ おしり 入/切 大 入/切 入/切
2	運転 入/切 を押したまま本体の全ランプが点灯(5秒間)しているうちに、 すぐに ビデ 入/切 を5秒以上押す。 5秒後に手順3の設定コードのようにランプが点灯します。 運転 流す ビデ おしり 入/切 大 入/切 入/切
3	※途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。 運転 入/切 を押したまま、おしり 入/切 を押す。 おしり 入/切 を押す度に標準→特1→特2…特9→標準 と設定が切り替わります。 本体操作部 運転 流す ビデ おしり 入/切 大 入/切 入/切 本体表示部 ●…緑点灯 ×…消灯

設定ｺｰﾄﾞ	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9
運転	●	×	●	×	●	×	●	×	●	×
便座	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×
温水	●	●	×	×	●	●	×	×	×	●
節電	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●

4	※手順1、2の操作で設定したコードを確認することができます。 運転 入/切 から手を離した時点で設定したコードになる。
5	コードラベル ウォシュレット本体の裏面に切り替え後の特殊コードラベルを貼る。

※リモコン側の切替作業終了後、必ず作動確認を行ってください。

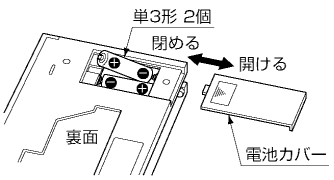
2013. 2. 25 改訂

<<リモコン側の設定方法>>

手順	リモコン特殊コード切り替え方法（リモコン側）

1

乾電池のはずしかた



①リモコンハンガーからリモコンを取りはずす。
②電池カバーを開けて、乾電池を取りはずす。

①リモコンハンガーからリモコンを取りはずす。
②電池カバーを開けて、乾電池を取りはずす。

ご注意!!

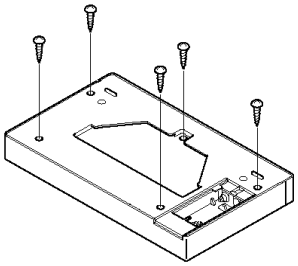
電池を必ず抜いて作業を行ってください。
電池を抜かないと連立モードに切り替わりません。

リモコンの完全放電

水勢ランプがつかなくなるまで、「おしり洗浄」スイッチを何度か押す。

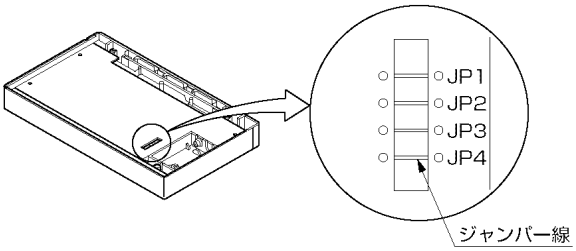
③「おしり洗浄」スイッチを押して、水勢ランプが消えていることを確認する。
（水勢ランプが確実に消えるまで「おしり洗浄」スイッチを押し続けずに作業を進めると、特殊コードが切り替わりません）

2



リモコン裏面のねじ5本をプラスドライバーではずし、裏板を取りはずす。

3



ご注意!!

◎ジャンパー線の切断は、切りまちがえないように注意して行ってください。
◎ジャンパー線の切りくずがリモコン内に入らないように注意してください。

◎：つながったまま　×：切断

ジャンパ線＼コード	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9
JP1	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×
JP2	◎	◎	×	×	◎	◎	×	×	◎	◎
JP3	◎	◎	◎	◎	×	×	×	×	◎	◎
JP4	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×	×

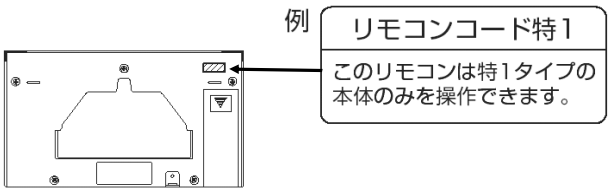
リモコン基板上の4本のジャンパー線を、左表にしたがってニッパで切断することにより特1～特9へ切り替える。

4

①裏板をねじでリモコンに取り付ける。

②リモコンに乾電池を入れて、リモコンはリモコンハンガーに取り付けてください。
◎乾電池の入れかたは、手順1を参照してください。

5



切り替え後の特殊コードラベルを貼る。
◎リモコンの裏面に貼付してください。

※1　ウォシュレット本体側の切替作業終了後、必ず作動確認を行ってください。
※2　基板内部を扱う作業になりますので、静電気及び取り扱いには十分ご注意ください。
（内部精密機器を破壊するおそれがあります。）